



2024年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月15日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2884 URL <https://www.y-food-h.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271
定時株主総会開催予定日 2024年5月30日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年5月31日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 (当社ウェブサイトにて、決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期の連結業績（2023年3月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	49,781	42.5	2,429	257.9	3,052	130.7	1,028	67.7
2023年2月期	34,937	19.3	678	3.6	1,323	33.1	613	22.7

(注) 包括利益 2024年2月期 1,605百万円 (6.2%) 2023年2月期 1,512百万円 (59.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年2月期	43.43	43.16	12.7	7.3	4.9
2023年2月期	25.77	25.62	8.9	4.7	1.9

(参考) 持分法投資損益 2024年2月期 △0百万円 2023年2月期 4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	52,190	12,510	16.7	367.67
2023年2月期	31,989	9,850	23.4	314.11

(参考) 自己資本 2024年2月期 8,701百万円 2023年2月期 7,478百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年2月期	5,764	△4,529	2,318	8,126
2023年2月期	79	△2,021	3,491	4,519

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年2月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,215	16.9	2,744	12.9	2,671	△12.5	1,113	8.3	47.02

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規3社 （社名）株式会社マルキチ、株式会社ワイエスフーズ、株式会社マタツ水産

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年2月期	23,876,621株	2023年2月期	23,810,944株
2024年2月期	208,823株	2023年2月期	2,323株
2024年2月期	23,687,683株	2023年2月期	23,800,608株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年2月期の個別業績（2023年3月1日～2024年2月29日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	663	3.3	5	△68.4	306	△27.7	206	△33.2
2023年2月期	642	15.2	17	46.8	423	204.3	308	172.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期	8.71	8.65
2023年2月期	12.98	12.90

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期	28,469	4,031	14.2	170.30
2023年2月期	20,652	3,970	19.2	166.73

(参考) 自己資本 2024年2月期 4,030百万円 2023年2月期 3,969百万円

<個別業績の前期実績との差異理由>

金融機関からの借入増加に伴い支払利息が増加したことに加え、為替差益の発生額が減少したことなどから、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P4「経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動規制が緩和され、人流の拡大やインバウンド需要の回復など、経済活動・社会活動の正常化が進み、緩やかな回復基調がみられました。一方で、ウクライナ情勢の長期化やイスラエル情勢等の影響による原材料価格やエネルギー価格の高騰に加え、円安進行に伴う物価上昇が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内の食品業界におきましては、コスト上昇に対応した価格改定や商品規格の見直しを実施される中、消費者の節約志向は一段と強まっており、引き続き、業界全体で厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような状況下において当社グループは、「中小企業支援プラットフォーム」による傘下企業の業績向上支援、および国分グループ本社株式会社をはじめとした提携先との協業を推進するとともに、M&A案件の検討および実行を強化することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、M&Aにより株式会社マルキチ、株式会社ワイエスフーズをグループ化したこと、および国内企業における価格改定、継続的な生産効率化を実施したことで大幅な増収増益となりました。

その結果、売上高49,781,836千円（前期比42.5%増）、営業利益2,429,841千円（同257.9%増）、経常利益3,052,713千円（同130.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,028,739千円（同67.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業につきましては、M&Aにより国内および海外事業の拡大を図るとともに、「中小企業支援プラットフォーム」の各機能による支援により、取引先の新規開拓や新商品の開発、生産効率化等の取り組みをおこなってまいりました。

こうした中、株式会社マルキチおよび株式会社ワイエスフーズをグループ化したことに加え、国内製造子会社は原料価格高騰に伴う価格改定の実施、生産効率化を強化したことにより大幅な増収増益となりました。また、海外製造子会社は、新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の規制が緩和されたことでホテル、飲食店向けの販売が回復したことにより増収増益となりました。その結果、売上高は39,923,129千円（前期比52.1%増）、利益は2,661,312千円（同192.3%増）となりました。

② 販売事業

販売事業につきましては、「中小企業支援プラットフォーム」による情報網等を活用し、既存取引先への深耕および企画販売の強化に努めてまいりました。

こうした中、国内販売子会社は、積極的な営業活動により産業給食向けの売上が増加し、増収増益となりました。また、海外販売子会社は、新規顧客開拓を推進するとともに、株式会社マルキチのホタテを含む商品の取り扱いを増やしたことにより増収増益となりました。その結果、売上高は9,259,876千円（前期比10.6%増）、利益は518,497千円（同38.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末における総資産は52,190,785千円となり、前連結会計年度末と比較して20,200,908千円増加しました。

流動資産は28,337,632千円となり、前連結会計年度末と比較して9,956,145千円増加しました。これは主として、現金及び預金の増加5,224,691千円、受取手形及び売掛金の増加1,638,288千円、および棚卸資産の増加2,878,831千円があったことによるものです。

固定資産は23,853,153千円となり、前連結会計年度末と比較して10,244,763千円増加しました。これは主として、有形固定資産の増加3,925,748千円、およびのれんの増加4,971,942千円があったことによるものです。

負債は39,680,082千円となり、前連結会計年度末と比較して17,540,251千円増加しました。これは主として、借入金等の増加16,727,521千円があったことによるものです。

純資産は12,510,703千円となり、前連結会計年度末と比較して2,660,657千円増加しました。これは主として、利益剰余金の増加1,028,739千円、為替換算調整勘定の増加318,818千円、および非支配株主持分の増加1,437,397千円があったことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して3,607,360千円増加し、8,126,787千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5,764,112千円（前連結会計年度は79,599千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,170,151千円、棚卸資産の減少額3,643,392千円、減価償却費961,329千円、およびのれん償却額728,989千円等の増加要因に対し、仕入債務の減少額1,350,538千円、および法人税等の支払額784,132千円等の減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,529,642千円（前連結会計年度は2,021,111千円の使用）となりました。

これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出4,409,137千円、および有形固定資産の取得による支出703,328千円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は2,318,225千円（前連結会計年度は3,491,404千円の収入）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入10,740,000千円、および長期借入金の返済による支出5,010,888千円等があったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年 2月期	2021年 2月期	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期
自己資本比率	17.9	23.6	26.5	23.4	16.7
時価ベースの自己資本比率	84.4	90.9	53.5	73.9	56.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	19.5	5.3	8.0	187.0	5.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	17.9	37.8	34.9	0.6	25.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

3. キャッシュ・フローは、営業活動キャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことを背景に、人流の拡大やインバウンド需要が増加し、経済活動の正常化が進んでいるものの、長期化する国際紛争や欧米諸国での金融引き締め、中国経済減速への懸念など、世界経済の先行きは不透明な状況にあります。また、原材料価格やエネルギー価格の高騰に加え、時間外労働時間の上限規制による物流コストの上昇懸念により、消費者の節約志向が高まるなど、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続くものと予想されます。

このような事業環境のもと、当社といたしましては、引き続き事業承継等の問題を抱える企業の受け皿となるとともに、当社の中核スキルである「中小企業支援プラットフォーム」による効果的な支援をおこなうことで、グループ各社の成長と事業活性化に向けて取り組んでまいります。

以上により、2025年2月期の連結業績予想につきましては、売上高58,215百万円（前期比16.9%増）、営業利益2,744百万円（同12.9%増）、経常利益2,671百万円（同12.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、1,113百万円（同8.3%増）を見込んでおります。

当社グループは引き続き事業承継等の問題を抱える企業の受け皿となるとともに、当社の中核スキルである「中小企業支援プラットフォーム」による効果的な支援をおこなうことで、グループ各社の成長と事業活性化に向けて取り組んでまいります。なお、当社は、随時食品関連企業および当社のプラットフォーム強化につながる

企業のM&Aを検討しグループ化をおこなってまいりますが、これらにつきましては、計画に見込んでおりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,000,847	10,225,539
受取手形、売掛金及び契約資産	5,493,126	7,131,415
商品及び製品	5,337,167	8,212,361
原材料及び貯蔵品	1,977,252	1,980,890
その他	673,006	948,014
貸倒引当金	△99,913	△160,588
流動資産合計	18,381,487	28,337,632
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,056,838	14,000,021
減価償却累計額	△3,921,988	△7,411,077
建物及び構築物(純額)	3,134,849	6,588,944
機械装置及び運搬具	5,807,014	8,828,190
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,951,598	△7,549,948
機械装置及び運搬具(純額)	855,415	1,278,242
土地	1,992,584	2,393,328
リース資産	872,134	965,856
減価償却累計額	△207,981	△645,771
リース資産(純額)	664,153	320,084
その他	741,620	1,089,341
減価償却累計額及び減損損失累計額	△471,491	△827,059
その他(純額)	270,129	262,281
有形固定資産合計	6,917,132	10,842,881
無形固定資産		
のれん	4,557,816	9,529,758
その他	700,384	619,861
無形固定資産合計	5,258,200	10,149,619
投資その他の資産		
繰延税金資産	195,708	694,608
その他	1,259,540	2,192,920
貸倒引当金	△22,191	△26,877
投資その他の資産合計	1,433,056	2,860,651
固定資産合計	13,608,390	23,853,153
資産合計	31,989,877	52,190,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当連結会計年度 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,890,428	2,921,858
短期借入金	1,570,444	8,795,852
1年内償還予定の社債	—	340,000
1年内返済予定の長期借入金	3,396,285	9,350,638
未払金	567,519	778,242
未払法人税等	471,361	866,623
未払消費税等	98,359	554,002
賞与引当金	275,730	338,127
その他	906,573	1,043,438
流動負債合計	11,176,702	24,988,783
固定負債		
社債	—	200,000
長期借入金	9,918,368	12,926,128
退職給付に係る負債	84,919	92,640
その他	959,841	1,472,529
固定負債合計	10,963,129	14,691,298
負債合計	22,139,831	39,680,082
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,114,393	1,125,276
資本剰余金	1,974,489	1,985,359
利益剰余金	3,728,934	4,757,674
自己株式	△759	△167,611
株主資本合計	6,817,058	7,700,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	826	21,754
為替換算調整勘定	660,583	979,402
その他の包括利益累計額合計	661,409	1,001,156
新株予約権	546	418
非支配株主持分	2,371,031	3,808,429
純資産合計	9,850,046	12,510,703
負債純資産合計	31,989,877	52,190,785

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
売上高	34,937,944	49,781,836
売上原価	27,973,900	39,493,716
売上総利益	6,964,043	10,288,120
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,570,688	1,711,502
給料及び手当	1,337,031	1,687,506
貸倒引当金繰入額	△3,827	85,193
その他	3,381,235	4,374,075
販売費及び一般管理費合計	6,285,128	7,858,278
営業利益	678,915	2,429,841
営業外収益		
受取利息	25,500	18,894
受取配当金	298	6,281
受取賃貸料	25,773	75,390
補助金収入	63,086	116,139
受取補償金	1,531	10,590
為替差益	517,741	379,203
持分法による投資利益	4,163	—
投資有価証券売却益	—	113,812
その他	150,247	140,233
営業外収益合計	788,343	860,546
営業外費用		
支払利息	118,113	213,704
支払手数料	21,500	15,000
その他	4,221	8,969
営業外費用合計	143,834	237,674
経常利益	1,323,423	3,052,713
特別利益		
固定資産売却益	1,154	3,818
受取保険金	14,591	212,787
特別利益合計	15,746	216,605
特別損失		
固定資産除却損	5,929	13,090
固定資産売却損	5,848	773
災害による損失	1,638	—
関係会社清算損	7,239	—
減損損失	31,447	72,644
棚卸資産評価損	—	1,012,658
特別損失合計	52,103	1,099,168
税金等調整前当期純利益	1,287,066	2,170,151
法人税、住民税及び事業税	589,009	960,289
法人税等調整額	52,975	51,138
法人税等合計	641,984	1,011,428
当期純利益	645,082	1,158,722
非支配株主に帰属する当期純利益	31,649	129,983
親会社株主に帰属する当期純利益	613,432	1,028,739

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
当期純利益	645,082	1,158,722
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,841	29,875
為替換算調整勘定	856,235	416,835
持分法適用会社に対する持分相当額	156	△3
その他の包括利益合計	867,233	446,708
包括利益	1,512,315	1,605,430
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,145,219	1,368,486
非支配株主に係る包括利益	367,095	236,944

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算調 整勘定	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	1,107,621	1,959,514	3,115,502	△759	6,181,879	△10,014	139,637	129,623	546	2,002,699	8,314,748
当期変動額											
新株の発行 (新株予約権の行使)					—			—			—
新株の発行 (譲渡制限付株式)	6,771	6,771			13,543			—			13,543
親会社株主に帰属する 当期純利益			613,432		613,432			—			613,432
連結子会社の増資によ る持分の増減		8,203			8,203			—			8,203
自己株式の取得					—			—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—	10,841	520,945	531,786		368,332	900,119
当期変動額合計	6,771	14,974	613,432	—	635,179	10,841	520,945	531,786	—	368,332	1,535,298
当期末残高	1,114,393	1,974,489	3,728,934	△759	6,817,058	826	660,583	661,409	546	2,371,031	9,850,046

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算調 整勘定	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	1,114,393	1,974,489	3,728,934	△759	6,817,058	826	660,583	661,409	546	2,371,031	9,850,046
当期変動額											
新株の発行 (新株予約権の行使)	5,469	5,469			10,939			—			10,939
新株の発行 (譲渡制限付株式)	5,413	5,400			10,813			—			10,813
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,028,739		1,028,739			—			1,028,739
連結子会社の増資によ る持分の増減		—			—			—			—
自己株式の取得				△166,852	△166,852			—			△166,852
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—	20,927	318,818	339,746	△127	1,437,397	1,777,017
当期変動額合計	10,882	10,870	1,028,739	△166,852	883,640	20,927	318,818	339,746	△127	1,437,397	2,660,657
当期末残高	1,125,276	1,985,359	4,757,674	△167,611	7,700,698	21,754	979,402	1,001,156	418	3,808,429	12,510,703

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,287,066	2,170,151
減価償却費	588,622	961,329
減損損失	31,447	72,644
のれん償却額	425,173	728,989
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,799	△9,037
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,909	△7,909
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	211	△48,404
受取利息及び受取配当金	△25,799	△25,175
支払利息	118,113	213,704
為替差損益(△は益)	△438,702	△280,826
持分法による投資損益(△は益)	△4,163	548
補助金収入	△63,086	△116,139
受取保険金	—	△212,787
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△113,812
固定資産売却損益(△は益)	△2,310	△3,044
固定資産除却損	5,929	13,090
災害損失	1,638	—
売上債権の増減額(△は増加)	△518,781	71,954
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,202,524	3,643,392
前渡金の増減額(△は増加)	△4,277	48,480
仕入債務の増減額(△は減少)	1,135,217	△1,350,538
未払金の増減額(△は減少)	70,540	△44,401
未払費用の増減額(△は減少)	△75,859	△10,764
未払消費税等の増減額(△は減少)	△126,870	667,069
差入保証金の増減額(△は増加)	53,900	2,073
その他	348,784	50,978
小計	602,380	6,421,565
利息及び配当金の受取額	25,799	25,175
利息の支払額	△128,456	△227,478
補助金の受取額	63,086	116,195
保険金の受取額	—	212,787
法人税等の支払額	△481,573	△784,132
災害損失の支払額	△1,638	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	79,599	5,764,112
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△490,794	△703,328
有形固定資産の売却による収入	17,714	79,917
無形固定資産の取得による支出	△19,864	△13,806
投資有価証券の取得による支出	△195	△8,733
投資有価証券の売却による収入	—	153,437
定期預金の増減額(△は増加)	△3,983	△812
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,424,672	△4,409,137
長期貸付けによる支出	△131,895	—
貸付金の回収による収入	—	145,947
その他	32,581	226,873
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,021,111	△4,529,642

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	553,862	△3,118,283
長期借入れによる収入	6,745,552	10,740,000
長期借入金の返済による支出	△3,703,853	△5,010,888
リース債務の返済による支出	△112,359	△136,562
株式の発行による収入	8,203	—
自己株式の取得による支出	—	△166,852
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	10,812
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,491,404	2,318,225
現金及び現金同等物に係る換算差額	89,703	54,664
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,639,596	3,607,360
現金及び現金同等物の期首残高	2,879,831	4,519,427
現金及び現金同等物の期末残高	4,519,427	8,126,787

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報の入手が可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものであります。

当社グループは、「製造事業」、「販売事業」を中核事業と位置付けており、それぞれを報告セグメントとしております。「製造事業」は、楽陽食品株式会社、株式会社オープン、白石興産株式会社、株式会社桜顔酒造、株式会社ダイショウ、株式会社雄北水産、純和食品株式会社、株式会社エスケーフーズ、株式会社ヤマニ野口水産、JSTT SINGAPORE PTE. LTD.、株式会社おむすびころりん本舗、株式会社まるかわ食品、PACIFIC SORBY PTE. LTD.、株式会社森養魚場、NKR CONTINENTAL PTE. LTD.、CONTINENTAL EQUIPMENT PTE. LTD.、NKR CONTINENTAL (M) SDN. BHD.、NKR CONTINENTAL MANUFACTURING SDN. BHD.、株式会社香り芽本舗、十二堂株式会社、株式会社小田喜商店、株式会社細川食品、株式会社丸太太兵衛小林製麺、株式会社林久右衛門商店、株式会社マルキチ、株式会社ワイエスフーズ、株式会社マタツ水産、有限会社オガネサン清藤水産が、「販売事業」は、株式会社ヨシムラ・フード、株式会社ジョイ・ダイニング・プロダクツ、SIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITED、株式会社ワイエス海商が担っており、各社において事業戦略の立案および事業活動の展開を行っております。また、「その他事業」は「製造事業」および「販売事業」に含まれない報告セグメントであり、SHARIKAT NATIONAL FOOD PTE. LTD.、株式会社ONESTORYであり、SHARIKAT NATIONAL FOOD PTE. LTD. が不動産賃貸および管理事業等、株式会社ONESTORYがイベント・メディア・マーケティング事業等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度（自 2022年3月1日 至 2023年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	18,376,259	6,577,270	202,569	25,156,099	—	25,156,099
シンガポール	5,619,915	1,792,939	—	7,412,855	—	7,412,855
その他海外	2,247,751	—	—	2,247,751	—	2,247,751
顧客との契約から生じる収益	26,243,927	8,370,209	202,569	34,816,706	—	34,816,706
その他の収益(注) 3	—	—	121,237	121,237	—	121,237
外部顧客への売上高	26,243,927	8,370,209	323,807	34,937,944	—	34,937,944
セグメント間の内部売上高 又は振替高	331,469	612,390	86,766	1,030,626	△1,030,626	—
計	26,575,396	8,982,600	410,574	35,968,571	△1,030,626	34,937,944
セグメント利益又は損失 (△)	910,493	373,464	△95,039	1,188,918	△510,003	678,915
セグメント資産	12,590,332	2,951,904	2,284,538	17,826,774	14,028,492	31,855,267
セグメント負債	8,683,777	1,512,767	2,297,720	12,494,265	9,510,955	22,005,220
その他の項目						
減価償却費	428,440	12,836	132,152	573,430	15,192	588,622
のれんの償却額	293,225	118,466	13,481	425,173	—	425,173
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	454,337	240	43,412	497,989	4,264	502,254

(注) 1 (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△510,003千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額14,028,492千円は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金が含まれる全社資産25,439,844千円およびセグメント間取引消去額△11,411,351千円であります。

(3) セグメント負債の調整額9,510,955千円は、各報告セグメントに帰属しない借入金が含まれる全社負債20,922,307千円およびセグメント間取引消去額△11,411,351千円であります。

(4) 減価償却費の調整額15,192千円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額4,264千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	30,895,605	7,333,184	414,986	38,643,776	—	38,643,776
シンガポール	6,693,564	1,926,692	—	8,620,256	—	8,620,256
その他海外	2,333,959	—	—	2,333,959	—	2,333,959
顧客との契約から生じる収益	39,923,129	9,259,876	414,986	49,597,992	—	49,597,992
その他の収益(注) 3	—	—	183,844	183,844	—	183,844
外部顧客への売上高	39,923,129	9,259,876	598,831	49,781,836	—	49,781,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	419,051	746,421	90,923	1,256,395	△1,256,395	—
計	40,342,180	10,006,297	689,754	51,038,232	△1,256,395	49,781,836
セグメント利益又は損失 (△)	2,661,312	518,497	23,089	3,202,898	△773,056	2,429,841
セグメント資産	26,948,799	3,545,516	2,398,643	32,892,959	19,297,826	52,190,785
セグメント負債	20,398,620	1,723,679	2,494,345	24,616,645	15,063,437	39,680,082
その他の項目						
減価償却費	766,942	15,964	157,988	940,895	15,286	956,181
のれんの償却額	583,172	130,053	15,762	728,989	—	728,989
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	691,802	2,340	56,146	750,289	2,823	753,112

(注) 1 (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△773,056千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額19,297,826千円は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金が含まれる全社資産33,113,630千円およびセグメント間取引消去額△13,815,803千円であります。

(3) セグメント負債の調整額15,063,437千円は、各報告セグメントに帰属しない借入金が含まれる全社負債28,879,241千円およびセグメント間取引消去額△13,815,803千円であります。

(4) 減価償却費の調整額15,286千円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2,823千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
25,156,099	7,534,093	2,247,751	34,937,944

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
3,714,768	2,617,888	584,475	6,917,132

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
38,643,776	8,804,101	2,333,959	49,781,836

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
7,832,111	2,450,127	560,641	10,842,881

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
減損損失	31,447	—	—	31,447	—	31,447

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
減損損失	72,644	—	—	72,644	—	72,644

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
当期償却額	293,225	118,466	13,481	425,173	—	425,173
当期末残高	3,052,742	1,318,510	186,563	4,557,816	—	4,557,816

当連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
当期償却額	583,172	130,053	15,762	728,989	—	728,989
当期末残高	8,045,765	1,301,446	182,547	9,529,758	—	9,529,758

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
1株当たり純資産額	314.11円	367.67円
1株当たり当期純利益金額	25.77円	43.43円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	25.62円	43.16円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)	当連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	613,432	1,028,739
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	613,432	1,028,739
普通株式の期中平均株式数(株)	23,800,608	23,687,683
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	145,648	146,467
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。